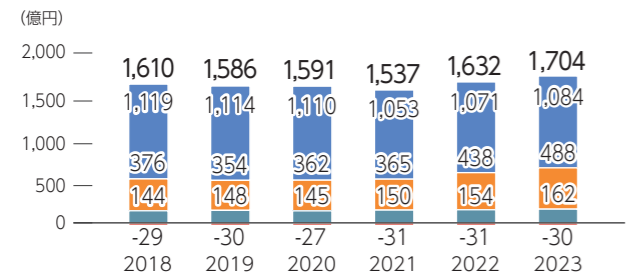


## 財務ハイライト (各年3月期)

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

### 連結売上高 1,704億円

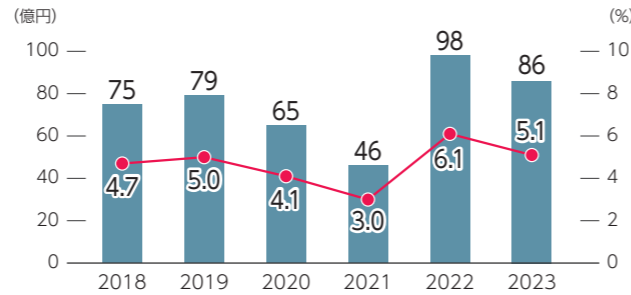


■ 訪販 ■ フード ■ その他 ■ セグメント間取引消去

訪販グループは、ケアサービス事業が前期並みとなったものの、主力のクリーンサービス事業とその他訪販事業が増収。フードグループもお客様売上高増加に伴い増収となり、連結売上高は前期比72億83百万円(4.5%)増の1,704億94百万円となりました。

(注1) 各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含んでいます。  
(注2) 2018年4月1日より「グリーン・ケアグループ」は「訪販グループ」に改称しました。

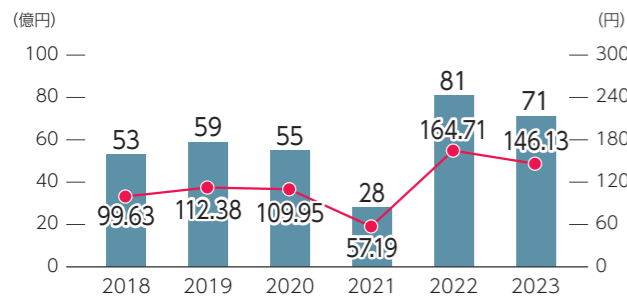
### 営業利益 86億円



■ 営業利益 ● 売上高営業利益率

ミスタードーナツ事業が好調を維持したフードグループの売上総利益が増加したものの、訪販グループが計画に沿って戦略的投資を進めたこと等で原価が大幅に増加したこと等により、連結営業利益は前期比12億61百万円(12.7%)減の86億37百万円となりました。

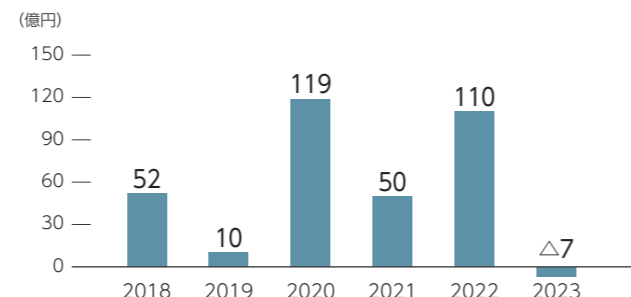
### 親会社株主に帰属する当期純利益 71億円



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 ● 1株当たり当期純利益

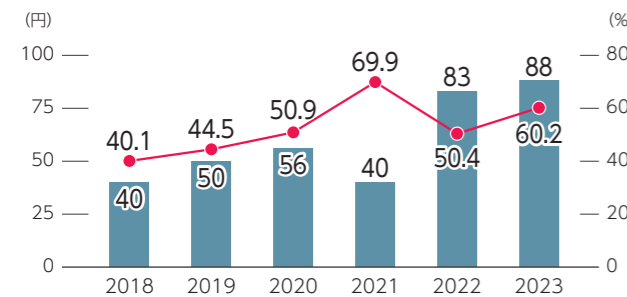
親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益の減少に加え、無形固定資産の一部減損損失計上等により前期から9億35百万円(11.5%)減少し71億96百万円となり、1株当たり当期純利益は146.13円となりました。

### フリーキャッシュ・フロー △7億円



当期の営業キャッシュ・フローは、120億61百万円の資金収入となる一方、投資キャッシュ・フローは有価証券及び投資有価証券の取得などにより、128億44百万円の資金支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは△7億82百万円となりました。

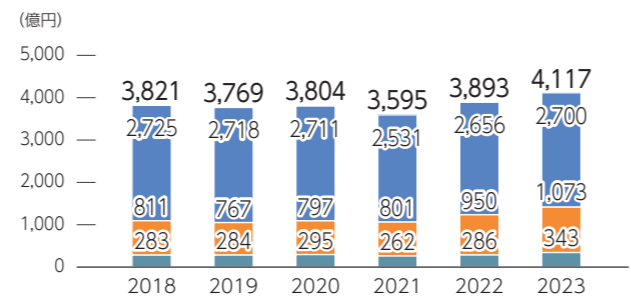
### 1株当たり配当金 88円



■ 1株当たり配当金 ● 配当性向

2023年3月期の年間配当は、配当の基本方針、配当性向60%に添って、88円といたしました。

### 全国チェーン店お客様売上高 4,117億円



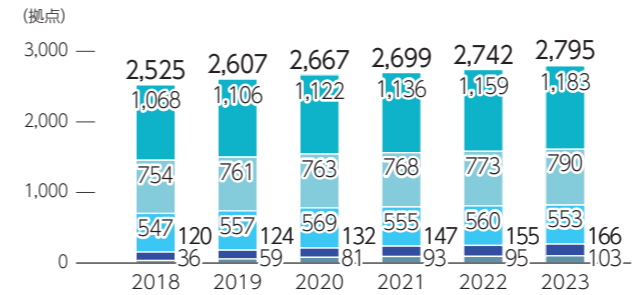
■ 訪販 ■ フード ■ その他

訪販グループ主力のクリーンサービス事業とケアサービス事業すべての事業が増収になった他、シニアケア事業、イベントがコロナ拡大以前の状況に戻りつつあるレントオール事業も増収となりました。また、フードグループ主力のミスタードーナツ事業が来店お客様数、お客様単価とも前期を上回った結果、お客様売上高は前期比223億83百万円増の4,117億72百万円となりました。

(注1) 国内外の直営店・子会社等売上高及び加盟店の推定売上高の合計を、参考数値として掲載しています。  
(注2) その他に含まれる海外関係会社等のお客様売上高については、前年1月から12月までの合計値を記載しています。

## 非財務ハイライト (各年3月期/※3月末現在)

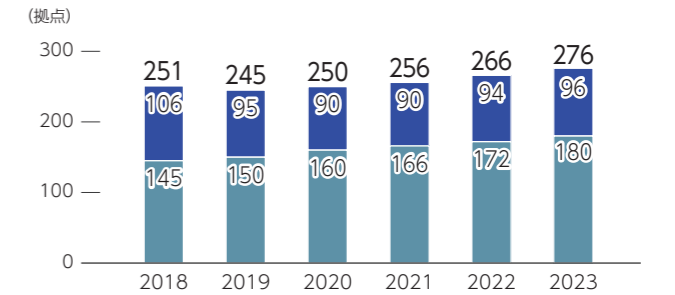
### ケアサービス事業拠点数※ 2,795拠点



■ サービスマスター ■ メリーメイド ■ ターミニックス  
■ トータルグリーン ■ ホームリペア

衛生管理意識の更なる高まりや在宅率が上昇したことで、お掃除サービスの衛生パックやエアコンクリーニングサービスが大きく伸び、事業拠点数も順調に増加しています。家事や清掃の外部委託ニーズは、今後も堅調に推移すると予測しており、新規加盟を促進する活動を継続します。

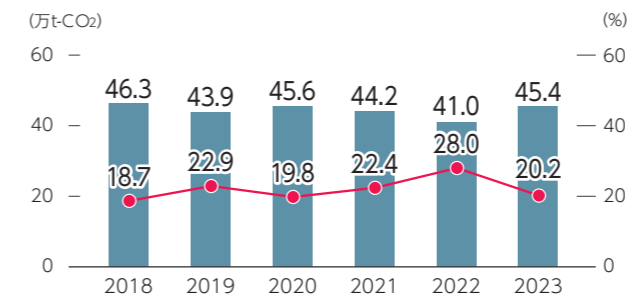
### シニアケア事業拠点数※ 276拠点



■ ダスキンライフケア ■ ヘルスレント

依然高い需要があるヘルスレント事業とダスキンライフケア事業の事業拠点数は順調に増加しています。高齢者のさまざまなニーズにお応えする介護用品・福祉用具レンタルと販売、公的介護保険適用外のきめ細かなサービス、アクティビティ向けサービス等に注力し、新規加盟を促進する活動を継続します。

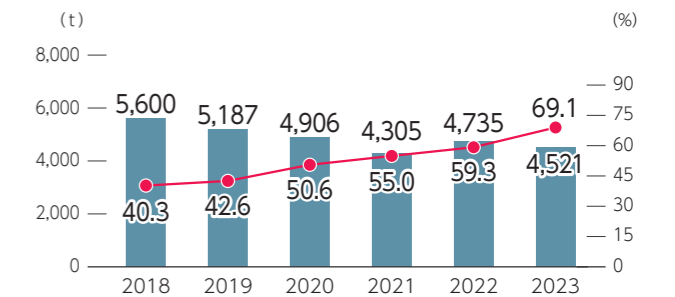
### CO2排出量及び削減率 20.2%



■ CO2排出量 ● 2014年3月期比削減率

「ダスキン環境目標2030」において、2021年3月期までのダスキングループ拠点のCO2排出削減目標を、2014年3月期比26%から46%に引き上げました。気候変動への対応を通して、企業の成長と持続可能な社会の実現を目指します。

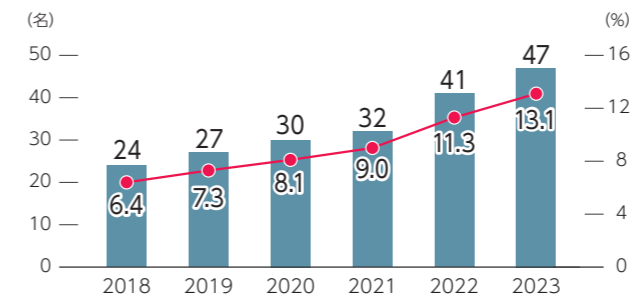
### 食品廃棄物の再生利用等実施率 69.1%



■ 発生量 ● 再生利用等実施率

ミスタードーナツ事業では、閉店後に残ったドーナツを飼料処理工場へ運び、飼料としてリサイクルしています。「ダスキン環境目標2030」では、フードグループでの食品ロス量を2001年3月期比で半減させる目標を設定しており、循環型社会作りに更に貢献します。

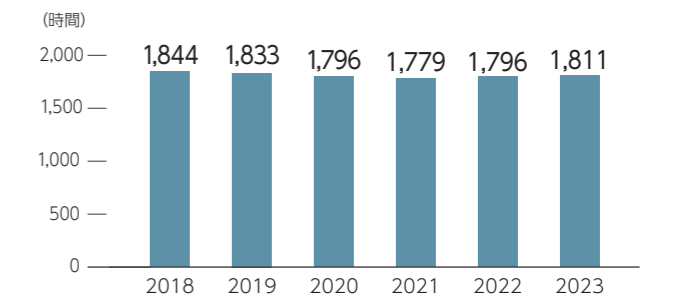
### 女性管理職比率 13.1%



■ 女性管理職人数 ● 女性管理職比率

当社の事業は、女性のお客様のご利用が多いことから、女性の視点に立って、より便利で快適な商品・サービスを提供することが重要だと認識しています。女性管理職比率は増加を続けており、2026年3月期に13%以上の目標を設定し、女性活躍を推進する取り組みを続けます。

### 1人当たり年間労働時間 1,811時間



時間外労働の削減を経営の重要課題と捉え、1人当たり年間労働時間を1,800時間以下と定めた上で、年次有給休暇取得率60%の促進、毎月1回以上のノー残業デー、テレワークの継続実施に取り組むほか、シフト勤務制度を導入し、柔軟な働き方を推進します。